

黒崎中学校大改築

生徒の夢一歩前進

1部鉄筋4階建 をグランド側に



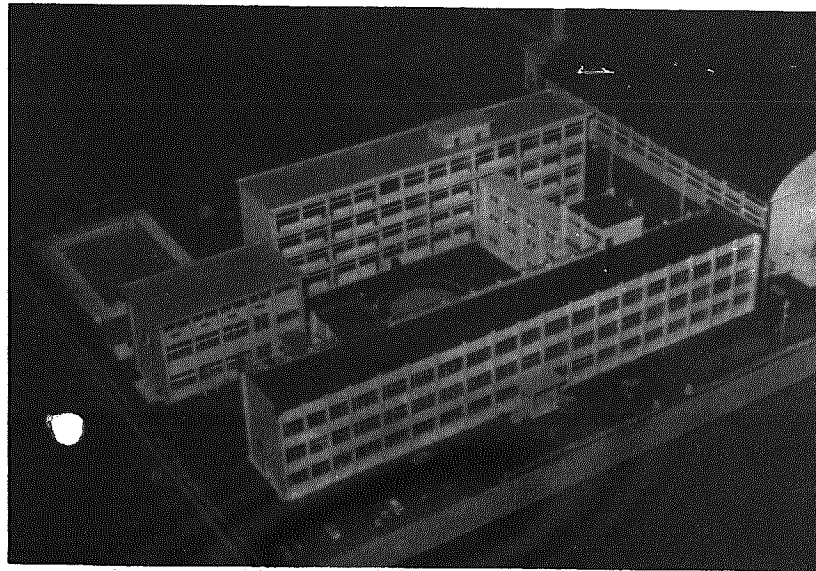
▲搬入れを行う町長

黒崎中学校は、昭和三十二年建設した六九四平方メートル、三十七年に建設した七二七平方メートルの木造二階建の校舎を取り壊し、新たに管理教室棟南側に、三億六千三百万円を投入し、鉄筋コンクリート一部四階建の校舎が、二か年継続事業で建設されます。

このたび建設される校舎は、総面積二八八一平方メートル、渡り廊下一九平方メートルで、普通教室十六、特別教室二を建設、特に普通教室の不足から、やむなく特別教室を普通教室に配置替えして急場をしのいできましたが、充実した教育ができないのが現状のよ

う。その上、木造校舎の端から教員室まで十数分もかかるなど不便が多く、生徒や父兄、教員などから早い時期での改築が望まれていたものです。

この事業費は、本体工事に三億円、電気設備工事に三千八百万円、給排水設備工事に二千九百五十万円で、現代の重要な教育である視聴覚教室や、生徒会のより一層の充実をうながすため生徒会室など特別教室の建設も予定され、五十五年八月末には完成の運びとなり、これが完成すると、現在の管理棟と結ばれ、生徒が夢にしていた模範の学校へ一歩前進し、教育効果も更に充実するものと期待されています。



▲生徒が夢にしている校舎の模型

第四回

臨時議会

第四回臨時議会が七月三十日召集され、板井保育所の新築にともなう本体工事が三千万円を超えるため議会の議決を必要とするもので、原案どおり可決されました。

●随意請負契約により、五千六百万円(本体工事)で、(株)新潟広瀬組と契約を締結、工期は五十五年二月二十九日まで。

立仏小学校も増築へ

人口急増地域・立仏小学校も工費二千八百八十万円をかけ、二七八平方メートル、普通教室三が建設されます。

これは、中学校同様、特別教室を普通教室として使用しているもので、文部省の基準に合しないため、このたび普通教室二を建設するもの、完成は十一月三十日の予定。

板井保育所明春開所へ

小規模ながら冷暖房完備

公立はこれで八カ所

板井保育所は、無認可で永い間公民館の一部を利用して、間借り保育を行ってきましたが、地域住民からは非公立保育所の建設を、

望まれていたもので、このたび総工費(用地取得費含む)七千七百四十七万の費用で建設することになりました。

同地区は、町の最南端に位置する水稲単作地域で、世帯数は二百十四戸程で、農閑期ともなると九〇パーセント以上が、会社や工場などへ勤務するため、保育を養育する乳幼児がおらずと多くなることから、小規模ながら鉄筋コンクリ

ート平屋建四七六平方メートル、収容定員六十人の、冷暖房を完備した近代的な保育所が、来年二月末に完成し、四月一日開所の予定です。

これが完成すると、大野、木場善久、興野、立仏、寺地、山田保育所に次いで、八番目となり、もちろん人口規模などからして、県内でもトップクラスの設置率となり、公民館南側に建設されます。

さきごろ、厚生省から発表された「昭和五十三年簡易生命表」によれば、日本人の平均寿命は男女ともさらに延び、女は七八・三三歳と始めて七八歳を突破、男は七二・九歳に達しました。

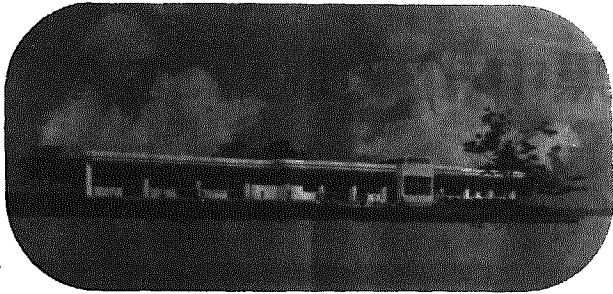
この結果、男はアイスランドについて世界二位、女はアイスランド、スウェーデン、オランダについて四位で、北欧諸国と並んだ長寿国となりました。長寿になったことは大変おめでたいことですが、それに伴い老後の人生生活も長くなったわけですから、先

近年、わが国も欧米諸国のように「核家族化」が定着してきたことにより、年をとっても経済的には、子供たちからの扶養はあまり期待できなくなりました。

また、高齢になれば体に無理はききませんし、働く職場も限られ現金収入を得て生活することも難しくなります。今日では、老後の問題は社会全体で考えるという時代になりました。すなわち、社会全体で親孝行を行うものとして、この対策の柱をなすものとして、国民年金をはじめ厚生年金、船員保険、各種共済組合などの公的年金と呼ばれる八つの年金制度がないでしょうか。

あります。ところで、国民年金は厚生年金などの公的年金制度に加入していない二十歳から五十九歳までの人を加入対象にしている制度です。将来、年金を受けるためには、制度に加入するばかりでなく、保険料を一定の期間、決められた期限までに払うことが必要です。

だれにも「老後」は一歩一歩確実にやってきます。その時になつてあわてても、もう間に合いません。老後の生活設計は私たちがひとりひとりが、自分にかかわる問題として真剣に取り組むべきではないでしょうか。



▶ドラックスな完成予想図

老後の生活設計と年金

さきごろ、厚生省から発表された「昭和五十三年簡易生命表」によれば、日本人の平均寿命は男女ともさらに延び、女は七八・三三歳と始めて七八歳を突破、男は七二・九歳に達しました。

この結果、男はアイスランドについて世界二位、女はアイスランド、スウェーデン、オランダについて四位で、北欧諸国と並んだ長寿国となりました。長寿になったことは大変おめでたいことですが、それに伴い老後の人生生活も長くなったわけですから、先

年齢	男			女		
	53年	52年	伸び	53年	52年	伸び
0	72.97	72.69	0.28	78.33	77.95	0.38
5	68.88	68.65	0.23	74.10	73.76	0.34
10	64.01	63.78	0.23	69.18	68.85	0.33
15	59.09	58.86	0.23	64.23	63.91	0.32
20	54.32	54.07	0.25	59.32	58.99	0.33
25	49.56	49.32	0.24	54.44	54.12	0.32
30	44.77	44.55	0.22	49.58	49.26	0.32
35	40.02	39.79	0.23	44.74	44.42	0.32
40	35.32	35.12	0.20	39.95	39.63	0.32
45	30.79	30.59	0.20	35.22	34.90	0.32
50	26.41	26.24	0.17	30.58	30.28	0.30
55	22.18	22.01	0.17	26.06	25.77	0.29
60	18.15	17.99	0.16	21.67	21.40	0.27
65	14.40	14.29	0.11	17.48	17.24	0.24
70	11.08	10.99	0.09	13.59	13.39	0.20
75	8.26	8.23	0.03	10.17	9.99	0.18
80	6.01	6.01	0.00	7.36	7.21	0.15
85	4.47	4.46	0.01	5.34	5.23	0.11